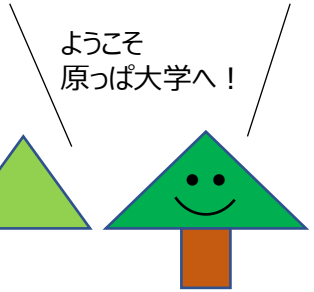
原っぱ大学
HARAPPA UNIVERSITY



welcome book

2020.10.03ver

山や海へ。春夏秋冬を存分に遊ぼう！　原っぱ大学のシーズンプログラムについて

●季節を代表する原っぱ名物な遊び　●参加する皆さん発案のプロジェクト　●原っぱ通貨「ドロ」が使えるスペシャルイベント

春
4月 - 6月

●春の泥祭り＆ドラム缶風呂

暖かくなってきたこの時期、思い切り泥で遊びます。泥の池に浸かる、泥を投げ合う泥合戦、泥滑り台…。原っぱ名物泥まみれ。最後はドラム缶風呂を浴びて、泥を落とします。

●竪穴式住居づくり
●土器づくり
●トーテムポールづくり
●イカダづくり＆出航

●春のお泊りキャンプ
●オトナの夜の宴
●チクチク刺繍（サボール）

夏
7月 - 9月

●竹の流しそーめん

夏と言えば流しそーめん。今年は家族ごろの竹流しそうめんを開催しました！家族で協力して、えっさほいさ。オリジナルレーンは個性豊かです。

●水鉄砲ウォーズ
●海で遊び尽くそう
●アースバッグハウスづくり
●豚の丸焼き
●ツリーハウスづくり
●海の家のBBQ納涼祭
●オトナの夜の宴

山や海へ。春夏秋冬を存分に遊ぼう！　原っぱ大学のシーズンプログラムについて

●季節を代表する原っぱ名物な遊び　●参加する皆さん発案のプロジェクト　●原っぱ通貨「ドロ」が使えるスペシャルイベント

秋 10月-12月

●秋のフィールドキャンプ

涼しくなり、虫が減り始る11月ごろがお泊りの季節。
フィールドにみんなでお泊りしよう。キャンプ道具を持ち込むなんて面白くない！ブルーシートやダンボールで家を作って泊まるのが原っぱ流です。

●カラフル絵の具＆虹染め
●ウッドテラスづくり
●スウェーデントーチ実験
●焚き火パン作り
●原っぱ音楽フェス
●オトナの夜の宴
●ひとり山飯の会（サボール）
●冬休みナーフ学園（サボール）

冬 1月-3月

●未開の山の探検隊

冬は探検隊の季節！フィールドの奥地、未開の山の中へ子どもたちをリーダーに出発。崖を滑り降り谷を這い上がり、藪を潜り抜けた先はどこに出るのか。子どもたちはズンズン道なき道を突き進みます。先に悲鳴を上げるのは決まってオトナ。

●持ち寄り“闇”芋煮会
●のぼり窯づくり
●竹ドームテントづくり
●メタンガス調理台づくり
●ホットサンドパーティー
●原っぱ大学祭
●オトナの夜の宴
●農園で野菜を食べる会（サボール）

サマーキャンプや冬の富士山ソリ遊びなど他団体とのコラボイベントなどオプションイベント（有料）は原っぱ会員のみなさんに優先的にご案内します！

原っぱ大学　感染症対策のガイドライン　フィールド運営について

文科省や業種別ガイドライン、医師会の専門家会議での見解、皆様のアンケートを参考にして、野外活動での必要な感染リスク対策をとりながら「子どもたちの心身の健康」と「参加される皆さんが楽しめること」を目的とします。

●フィールドに参加する前に
参加するすべての人が対象となります
・１週間前から発熱、倦怠感、せきがなく体調が安定している
・当日朝の自宅での検温実施（平熱と比較して熱がないか、目安37.5度以上）

●フィールド内の設備
・フィールドでの検温を実施（非接触の体温計を使いスタッフが実施）
・手洗い場所（石鹸orハンドソープ、水タンク）の設置
お願い：当方でも用意しますが、各家庭より手洗いのための水道水の持ち込みをお願いします
・手指の消毒液（アルコールジェル）の設置
・災害トイレの設置
・災害トイレ付近の手洗い場所（石鹸orハンドソープ、水タンク）の設置
・網とトング、道具類の消毒を実施

●食事提供について
・家族間の食べ物や飲み物のシェアは行わず、食事をする際は家族間の距離を十分にとる。
・リトルコースではご参加いただく人数分のお弁当食事(ケータリング)を提供する。
・調理スタッフがフィールドで一部温める場合、衛生面が保てるキッチンスペースで行う。
・また家族ごとに食事提供できる形式とする。
・焚き火で調理をする際は、マスク着用を行う。食材を焼く際はアルミホイルなどを使い衛生面を保つよう配慮を行う。

原っぱ大学　感染症対策のガイドライン　フィールド運営について

文科省や業種別ガイドライン、医師会の専門家会議での見解、皆様のアンケートを参考にして、野外活動での必要な感染リスク対策をとりながら「子どもたちの心身の健康」と「参加される皆さんが楽しめること」を目的とします。

●行動面

・大人同士は、人と人との距離をとりましょう（2m程度が目安）
・距離が2mより近い際に大人はマスク着用を行いましょう
・子どものマスクは不要です（暑い時期のマスクは熱中症・低酸素のリスクもあるため）
・食事する際の距離をとりましょう（１家族１焚き火にする）
・食事のシェアは控えましょう
・子ども同士の近距離は回避せず、自然体で過ごしましょう
・スタッフと子どもたちが近距離になる場合、スタッフがマスクを着用します
・体調変化があった場合はすぐに申告してください
・食事前、トイレ後の手洗い必須とします
・災害トイレ利用後、排泄物は凝固剤で固め専用袋に入れます。
　おむつ同様燃えるゴミで出せますので、各自お持ち帰りをお願いします。
・アイシールド、フェイスシールドなどは各個人の判断に委ねます

●フィールド活動後

・体調変化などが発生した場合、必ずスタッフへ連絡をお願いします

原っぱ大学　感染症対策のガイドライン　段階的開催の日程について

緊急事態宣言解除後、国や自治体の指標に合わせて段階的な活動再開を予定しています

・参加家族数によって開催日を設定します
・不定期で水曜15組・木曜1組・金曜5組、毎週末土日5組（第一）・15組～20組（第一以外）
・開催時間は10時から14時30分となります
・金曜は「横須賀市衣笠にある新フィールド“ありんくりんの森”」での開催です
・木曜1組は家族貸切デーとなります。ご友人1組までゲストOKです

●各コースの具体的な活動日程はチケット予約システム「マイクラス」をご確認ください
（マイクラスの操作方法は後半ページを参照ください）

逗子村や　フィールドまでのアクセス

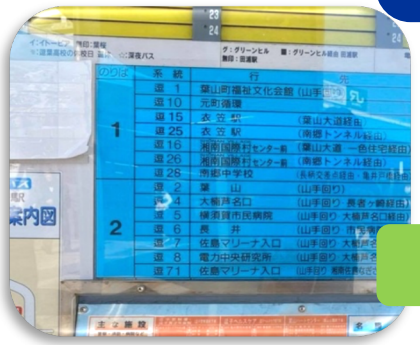
早見表になっていますので、ご自宅からお好きなルートで来て下さいね

ご自宅

電車
JR横須賀線
逗子駅　下車

東口より

徒歩



バス

山頂近くの山の入り口までバスと徒歩で行き
そこから徒歩で山道を登り下る**葉桜ルート**

京急バス（逗17）葉桜バス停下車
大体　30分に1本

山頂

麓（山の入り口）近くまでバスで行き
そこから徒歩で山道を登るルート

京急バス（逗5、逗6、逗子15）
桜山七丁目バス停下車
大体　30分に1本

※系統バスについては最新の時刻等、事前にご確認下さい

電車
京浜急行線
逗子・葉山駅　下車

南口より徒歩

子どもの足で10分

子どもの足で20-30分

車（フィールドに駐車場はありません）

周辺のコインパーキングに停め、徒歩でいらして下さい
(多数アリ、夏場を除きどこもだいたい上限¥1,000ほど)

※6月末～8月末までは海が開くため、この時期はコインパーキング・道路共に大変混雑します。また夏に限らず逗子海岸でイベントがあると大変混み合います。

早めにご自宅を出発する、海から離れた逗子駅近辺のコインパーキングに停める、車は控え公共交通機関のご利用などをご検討ください。

子どもの足で5-10分

山の入り口（麓）

麓でスタッフが検温します！検温後フィールドに入ってください

次ページ以降、地図①、フィールドまでの道のりをご覧ください

次ページ以降、地図②をご覧ください

地図①

④左手にアパート(カーム桜山)その駐車場の脇の山道を道なりに上がってきてください。ここから10分。

③山にぶつかったら道なりに左に。右手に上る山道があるけどそれは違います。

②この風景が見えたらY字を右手に曲がる。ここが一番分かりづらいです。まがった先に原っぱが見えます。

①葉山のトンネルを向いて田越橋左手の脇の細い道を上がる

上記QRコードハ、山の入り口（麓）付近の地図情報です
※系統バスについては最新の時刻等、事前にご確認下さい

山の入り口（麓）からフィールドまでの道のり慣れてきたら15分くらいでフィールドに到着。詳しいルートは次のページへ！

地図②　葉桜バス停→原っぱ大学（山の入り口まで）

＜ご参加のみなさまへ　重要なお願い＞

近隣住民の深いご理解のもと、原っぱ大学の活動が実現できています。葉桜周辺は閑静な住宅街ですので、お静かに通行ください。お帰り時、泥のついた靴・洋服は着替えるなど道路に泥を落とさないようお願いします。どうぞご協力お願いいたします！

ベビーカー置き場

山の入り口手前、左手に白い壁のお宅があり、そちらの一角をお借りしています。
矢印のあたりにベビーカーを置いて下さい。

山の入り口から頂上付近まで

写真のルートで頂上までどうぞ。頂上からはスタッフがご案内いたします！

山の入り口（麓）からフィールドまでの道のり

慣れてきたら15分くらいでフィールドに到着！雨上がりはぬかるみます。

ようこそ！
そしていざ、スタート！

ベビーカー置き場は
山の入口、林に入ってすぐ右手のエリアにあります

※近隣のご迷惑になるため、
山の入口下のアスファルトエリアには駐輪しないでください

登ります、ぐんぐん登ります

「MURAYA」の看板が左手、
木の根元に出現

道なりにまだまだ進もう！
ロープが見えたら右へ曲がる

階段のようになっている道を
登る

登り切ったら道なりに左へ曲がる
（このあたりで半分！）

途中、岩のゴツゴツ道は滑りやすいので慎重に！
そして右側は崖のようになっているので、落ちないように
しばらく注意して歩こう！

そろそろだ到着だ！
木の橋の下は川、
そーっと渡ろう

お疲れさまでした！
無事到着！！！

逗子村やフィールドマップ

もうひとつの新しいフィールド「衣笠ありんくりんの森」の魅力

湘南国際村で「森と畑の学校」を運営されているリッキーさんのフィールド「ありんくりんの森」は、豊かな果樹と畑の農園、古民家再生した母屋、そして裏山。原っぱ大学は裏山の竹林をお借りしてフィールド拠点としています。

このフィールドの魅力は、たくさんある竹。竹は軽くて、扱いやすく、ものづくりにはピッタリ。村やとは違う山も特徴的で、隣接するハイキングルートは広葉樹が広がり、虫の宝庫。竹林の独特の雰囲気も魅力。

母屋にいるリッキーさんは、山のこと、畑のこと、果樹のこと、なんでもご存知。質問すると気軽に答えてくれてとても勉強になります。

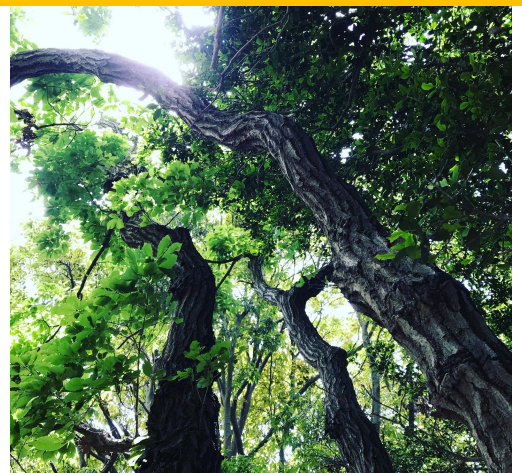
金曜日の活動（5組限定）をこちらで実施していきます！

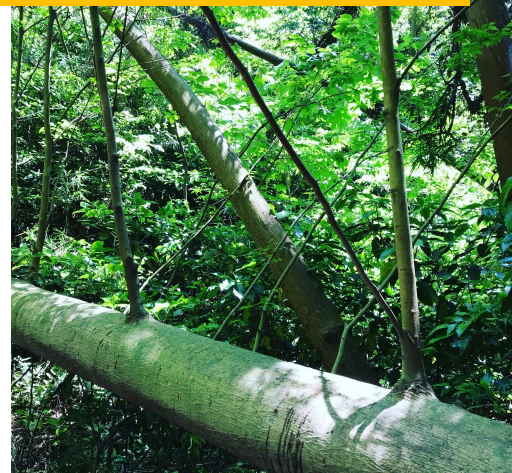
衣笠ありんくりんの森の魅力

開拓途中のフィールドで川やデッキを作るのもよし

扱いやすい竹でものづくりが楽しそう

ハイキングルートの散策はとても気持ちいい





衣笠ありんくりんの森へのアクセス・ルート

神奈川県横須賀市衣笠町２９－７

<u>●東京方面から電車</u>

1.JR横須賀線「衣笠駅」よりフィールドへ

1-1.駅前からタクシー利用（10分、1500円程度）

1-2.駅から歩8分「衣笠十字路」よりバス乗車5分
「衣笠城址」降車、徒歩20分

2.JR横須賀線「横須賀駅」よりフィールドへ

2-1駅前からバス乗車25分
「衣笠城址」降車、徒歩**20**分

<u>●東京方面からマイカー</u>

マイカーは衣笠駅周辺に駐車後、タクシー利用がオススメです。

車種と運転スキルによっては、フィールド敷地内駐車可能です。
事前にスタッフへご相談ください。

衣笠ありんくりんの森へのアクセス・ルート

●東京方面から電車

1.JR横須賀線「衣笠駅」よりフィールドへ

1-1.駅前からタクシー利用（10分、1500円程度）

●東京方面からマイカー

マイカーは衣笠駅周辺に駐車後、タクシー利用がオススメです。

●東京方面から電車

2.JR横須賀線「横須賀駅」よりフィールドへ

2-1駅前からバス乗車25分「衣笠城址」降車、徒歩20分

JR横須賀線「横須賀駅」駅前
バス乗り場「須6.7.8」系統バス乗車

時刻表行き：横須賀駅から衣笠城址

09時

(始) 09:10 発	→ 09:33 着	(23分)	京急バス [須6] 三崎東岡行
(始) 09:30 発	→ 09:53 着	(23分)	京急バス [須8] 三崎口駅行
(始) 09:50 発	→ 10:13 着	(23分)	京急バス [須8] 三崎口駅行

10時

(始) 10:10 発	→ 10:33 着	(23分)	京急バス [須7] 三崎港（神奈川県）行
(始) 10:50 発	→ 11:13 着	(23分)	京急バス [須8] 三崎口駅行

時刻表帰り：衣笠城址から横須賀駅

14時

14:09 発	→ 14:34 着	(25分)	京急バス [須55]山科台... 横須賀駅行
14:19 発	→ 14:45 着	(26分)	京急バス [須7] 横須賀駅行
14:27 発	→ 14:54 着	(27分)	京急バス [須4] 横須賀駅行
14:34 発	→ 15:00 着	(26分)	京急バス [須8] 横須賀駅行
14:46 発	→ 15:11 着	(25分)	京急バス [須53]山科台... 横須賀駅行
14:53 発	→ 15:19 着	(26分)	京急バス [須6] 横須賀駅行

15時

15:04 発	→ 15:29 着	(25分)	京急バス [須5] 横須賀駅行
15:14 発	→ 15:40 着	(26分)	京急バス [須8] 横須賀駅行
15:27 発	→ 15:54 着	(27分)	京急バス [須4] 横須賀駅行
15:34 発	→ 16:00 着	(26分)	京急バス [須6] 横須賀駅行
15:47 発	→ 16:12 着	(25分)	京急バス [須53]山科台... 横須賀駅行
15:54 発	→ 16:20 着	(26分)	京急バス [須6] 横須賀駅行

衣笠ありんくりんの森へのアクセス・ルート

●東京方面から電車

1.JR横須賀線「衣笠駅」よりフィールドへ

1-2.駅から歩8分「衣笠十字路」よりバス乗車5分「衣笠城址」降車、徒歩20分

時刻表行き：衣笠駅近く衣笠十字路から衣笠城址

09時

09:07 発 → 09:11 着 (4分)	京急バス [須7]	三崎港（神奈川県）行
09:29 発 → 09:33 着 (4分)	京急バス [須6]	三崎東岡行
09:39 発 → 09:43 着 (4分)	京急バス [須5]	長井（神奈川県）行
09:49 発 → 09:53 着 (4分)	京急バス [須8]	三崎口駅行

10時

10:09 発 → 10:13 着 (4分)	京急バス [須8]	三崎口駅行
10:29 発 → 10:33 着 (4分)	京急バス [須7]	三崎港（神奈川県）行
10:44 発 → 10:48 着 (4分)	京急バス [須5]	長井（神奈川県）行

時刻表帰り：衣笠城址から衣笠駅近く衣笠十字路

14時

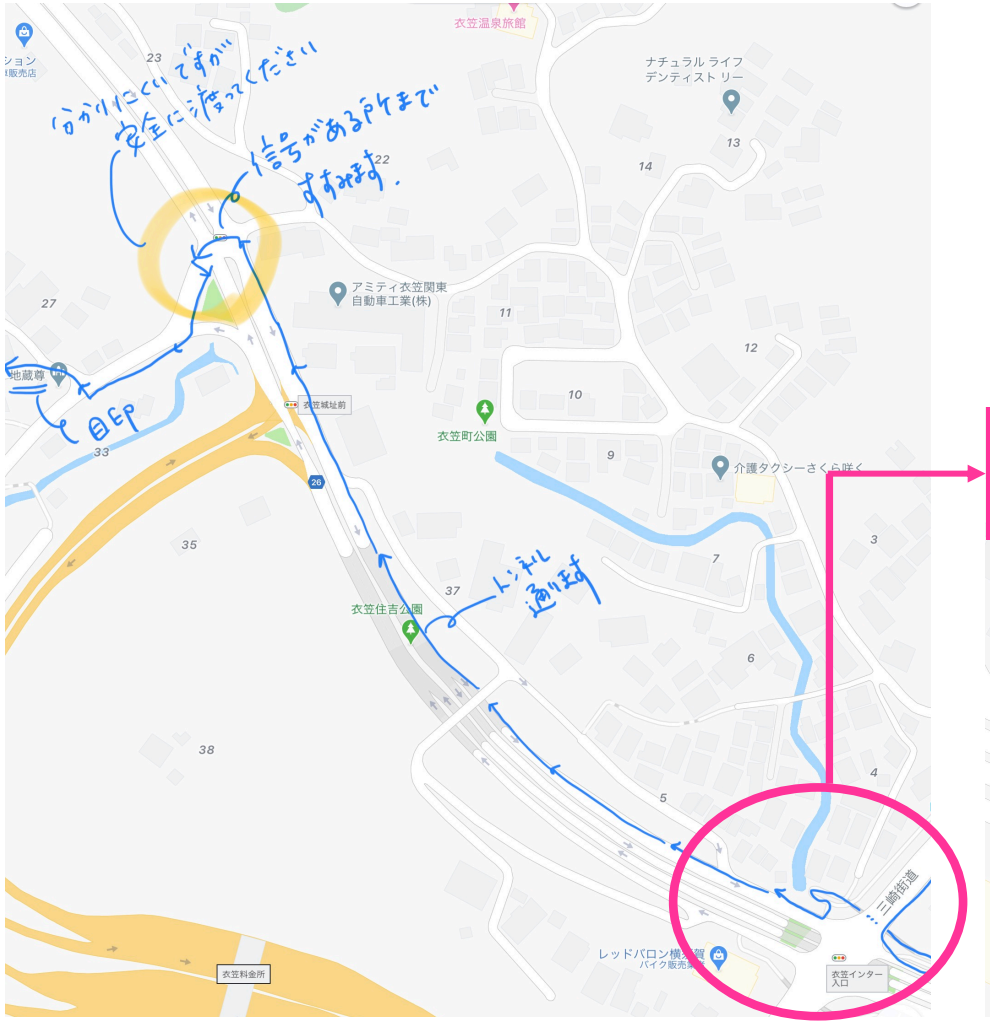
14:09 発 → 14:14 着 (5分)	京急バス [須55]山科台...	横須賀駅行
14:19 発 → 14:25 着 (6分)	京急バス [須7]	横須賀駅行
14:27 発 → 14:32 着 (5分)	京急バス [須4]	横須賀駅行
14:34 発 → 14:40 着 (6分)	京急バス [須8]	横須賀駅行
14:46 発 → 14:51 着 (5分)	京急バス [須53]山科台...	横須賀駅行
14:53 発 → 14:59 着 (6分)	京急バス [須6]	横須賀駅行

15時

15:04 発 → 15:09 着 (5分)	京急バス [須5]	横須賀駅行
15:14 発 → 15:20 着 (6分)	京急バス [須8]	横須賀駅行
15:27 発 → 15:32 着 (5分)	京急バス [須4]	横須賀駅行
15:34 発 → 15:40 着 (6分)	京急バス [須6]	横須賀駅行
15:47 発 → 15:52 着 (5分)	京急バス [須53]山科台...	横須賀駅行
15:54 発 → 16:00 着 (6分)	京急バス [須6]	横須賀駅行

衣笠ありんくりんの森へのアクセス・ルート

バス停「衣笠城址」で降車、ありんくりんの森までの徒歩ルート（大人の速度で20分程度かかります）



バス停「衣笠城址」降車すぐ

ルート拡大図

遊ぶ服装について

■ケガを防ぎ自分の身を守るため、なるべく全身の肌を覆うべし
■泥やペンキまみれの汚れ放題でもストレスがたまらないものを着よう＝原っぱ大学用、と決めるとラクです

帽子
夏はツバの広いもの、冬はニット帽など

首を覆うもの（夏は手ぬぐいなど薄手のモノも〇）

リュック（持ち物は次ページにて）
貴重品や携帯などを入れておく用にミニバック（斜め掛けやウエストに巻くタイプ）があると便利です

長袖の服
下には汗をかいても調整しやすいよう薄手のロンTなど
（つなぎもラクでいいですよー！）

軍手
必須です！

ストックは持参の必要はありません
が、赤ちゃん連れで抱っこやおんぶの方、山登りが初めてでご不安な方のために、こちらで何本かご用意があります

長ズボン 又は 短パン＋スパッツなど
足首まで隠れる靴下
ワイドパンツや幅が広いものは枝などに引っ掛かり危ないです
なるべくタイトなものを

すべりにくい靴
靴底に凹凸のあるもの
長靴は滑りやすいので登山靴などがオススメです

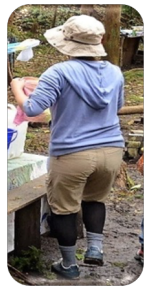
キホンの服装をベースに、季節に合わせてアレンジしよう。

季節にあわせて調整

春 3月~6月

花粉多し！ 暖かい

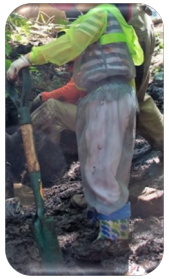
・基本装備＋春先は上着、が動きやすし！
暑くなったら1枚脱げるよう、薄手のものを重ね着するのもオススメです



夏 7月~9月

ハチ、蚊対策！ 暑いです

・ハチは**黒**・**赤**・**青**色に寄ってくる習性があります、これらの色の服の着用は控えましょう
・整髪料や制汗剤などの香りにも寄ってきます、使用は控えた方が〇



秋 10月~11月

ハチ対策は継続で！ よき季節

・まだまだハチがご健在…
夏のハチ対策は継続してまいりましょう
・過ごしやすい季節です、春の服装と同じようなイメージでいらして下さい

冬 12月~2月

寒いけれど 実は一番過ごしやすい

・実は一番過ごしやすい季節ですが、身体が温まるまでは寒いので、上着は暖かいものを
・必要に応じてホッカイロ使用なども〇

・探検の時、フードは引っかかり危ないので、内側にしまうかフードのないものを

持ち物

●大人用マスク

●大人・子ども共に着替え
ガシガシ遊ぶモードの時などは替えの下着や靴も必要です

●軍手
大人も子どもも自分の手に合った
サイズのモノを！

●タオル
●ウエットティッシュ
などの濡れタオル
●アルコール消毒など

●レジ袋のようなビニール袋を３枚くらい
●トイレ後の排泄物などを入れる汚れ物用の袋
☆ゴミは各自全て持ち帰りです
どうしたらごみが少なくて済むのかご家族で相談してみるのもおもしろいかも！

●手を洗う、ケガの手当などに使う水
（目安：500mlペットボトル1本/人）
別で1つ、フタに穴をあけて持参すると
手洗いの時に便利！大事に使えます

●レインコート
雨の日はもちろん、探検で沢などに行く時にあると便利です

●保険証
●必要な方は常備薬など

●皿、コップ、スプーンフォーク
などの食器セット
キャンプ用品などでお気に入りのもの
があればぜひ！

●ランチやおやつ
焚き火と網があるので、
焼きたいものを持って来てね
（マニュマロ、ソーセージ、焼きりんご）

●のみもの
夏は多めにお
持ちください

あると、さらに楽しめるよ！なモノたち

・ホットサンドメーカー、メスティンなどの野外料理グッズ
・myトンカチ＆myのこぎり（自分のものだと大切に使うようです）
・秘密基地や巨大ピタゴラ装置コースなど、作りたいものの設計図
・虫かご、あみ（夏にカブトムシを持ってくる子もいるよ）

フィールドのトイレについて

感染症対策、衛生面などを考慮し原っぱ大学では災害トイレを採用しています
（イスに袋を引っ掛け、用を足した後、凝固剤を入れ持ち帰るという仕組み）
紙おむつを持ち帰るイメージ=汚物専用の手さげ袋があると〇です

リトルコースへご参加の方へ「ご飯の提供」について

平日リトルコース、土曜リトルコースへご参加のみなさまは、原っぱ大学で用意した「お弁当」の提供があります。「お弁当」はチケットご購入時の参加人数、また予約時に記載していただいた参加人数分をご用意します。

＊お弁当の内容はfacebookグループで事前にお知らせします！

夏は虫よけスプレーやかゆみ止め、日焼け止め、水分多め、熱中症対策で塩分をお忘れなく！

＊海の活動がある場合、持ち物や服装はfacebookオンライングループでお知らせします